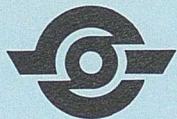


'89



広報

■ 発行／玉造町長 編集／企画商工課

8月号

No. 349

玉造

たまつくり

— 町の人口と世帯 —

平成元年8月1日現在

男 7,048人(+11)

女 7,237人(+14)

計 14,285人(+25)

世帯数 3,414戸(+6)



泳げるように、なりたいなあ

— ジュニア水泳教室 —

水しぶきがあがります。元気のいい返事がかえります。いま、まさに夏のまっさい中。プールのなかにはカッパ天国。もう、うれしくてたまらないくらい。「はやく泳げるようになりたいなあ」。(B&G海洋センタープールで)

特 集

「健康づくり優良町村視察研修」記

..... 2～9

残暑見舞、まちのわだい 10～13

おしらせ 14～15

暮らしのワンポイント、出産・死亡 16

主
な
内
容

見て、感じて、考えた「健康づくり」

ふるさと創生事業「優良町村視察」から。

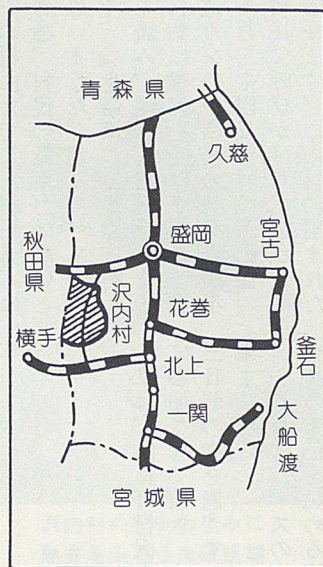


生命尊重の行政を行っている、沢内村役場

「わたしたちの幸せの根本はまず健康」「健康づくりこそ町づくりの基本」——そこで、健康づくりのモデル町村を訪問し、わが玉造町の健康づくりの参考にしようと、「健康づくり優良町村視察研修」が3回にわけて行われました。

視察地は、^{かんら}「生命尊重の村」としてあまりにも有名な岩手県沢内村（7月10日～12日）、^{かんら}「ヘルスパイオニアタウン事業」を行っている群馬県甘楽町（7月14日～15日）と県内石下町（8月3日）の3町村。参加したのは、保健協力員をはじめ、保健センター運営委員、国保運営委員、町議会議員、区長の皆さん合わせて約200人、そのうち、沢内村には約100人が訪問し、すぐれた健康村づくりを実際に見聞してきました。

今回の視察研修は「ふるさと創生事業」の一環として実施されたもので、参加された皆さんには研修の成果を高めてもらうために、それぞれの研修地ごとに感想文を書いていただきました。多くの感想文が寄せられましたが、紙面の都合上全部掲載できませんので、保健協力員さんだけに限らせて沢内村と甘楽町視察の感想文を何人かご紹介いたします。



沢内村の概要

奥羽山脈の山ふところ深くの盆地に位置する山村である。秋田県境に接し、岩手県庁（盛岡市）までは約60kmの位置にある。川に沿って、南北に細長く集落がちらばり、その端から端までは28km。全村の面積は288.47km²で、現在4,631人が住んでいる。11.99km²の水田耕作が主産業であるから、山林地帯のなかに少しだけの水田が散在しているといつてよい。

東北でも名だたる豪雪地帯で降雪は2～3mにも及ぶことがある。1年のうち3～4か月は雪に閉ざされる。



熱心に聞いている参加者の皆さん（沢内村で）

生命尊重の村——沢内村を訪ねて

「豪雪・急病・貧困」の三悪を克服
「生命こそが政治の最高・最終目標である」（故深沢晟雄村長）——を
モットーに！

視察一行は、大型バス三台に分乗し七月十日の早朝に玉造町を出発。夕方、志戸平温泉に到着。翌十一日の午前十時前に沢内村役場に到着、視察及び研修。
沢内村では、故深沢晟雄村長時代に教育長だった大田祖電現村長が出迎え、約三十分間の講話がありました。
村を救うには、まず豪雪に立ちむかい道路を確保すること



深沢村長の言葉に感銘

上宿 奥田 尚子

深い山の中の道をやつと辿りついた沢内村は、意外に明るい村でした。雪国のイメージを持っていたせいでしょうか。明るい会議室に通されて村長さん他二人のお話を聞いたり又スライドを見せていただき、沢内村の今日がいかにして成ったか、臆気ながら分かりました。深沢晟雄村長さんの「私の生命は住民の生命を守るために賭けよう」と言つて、豪雪、貧困、多病の三苦を、クリヤーするまでの苦勞。この深沢村長さんの、精神をずっと受け継ぎ保健行政全国一の村にまでした村長さん。勿論、村民の結束力は凄く思いました。帰りのバスの中で、『生命満つる里沢内村』を読み、深沢晟雄村長さんの言葉に感銘を受けました。食道ガンの手術後の一九六四年十月二十四日、村民運動会の村民に呼びかけた。「私たちは今まで、この村に生まれたことを卑屈に思っていました。」

個人負担四千五百円の人間ドックに驚き

八木 千ヶ崎 ひでの

私は、優良町村沢内村研修に参加させて頂き、心に残る三日間の旅を過ごすことが出来ました。一日目は、バスの中から、当りの景色を眺める旅でした。二日目、いよいよ研修目的

の沢内村は奥羽山脈の山麓の中に、すっぽりと囲まれた山村でした。関東平野に住む私には、第一に感じたことは生活するには、困難な所だと思いました。この様な豪雪と貧困、多病地帯で生まれ育った

と、沢内に生まれたことを誇れるような、そういう村づくりをしていきたいと思います。村づくりの基本にはさまざまなことがありますが、まずもって生命というものがいかに大事であるか、お互い身をもって体験してきたのですから、自分たちの生命は自分たちで守るといふ、これを発展させて、村づくりを進めていこうではありませんか。村民のみなさん、自信と誇りをもって力を合わせてまいりましょう。そして三ヶ月後の一月二十九日に帰らぬ人になった由。それから二十有余年たっています。今でも私達の胸にずっしりと、来る言葉です。

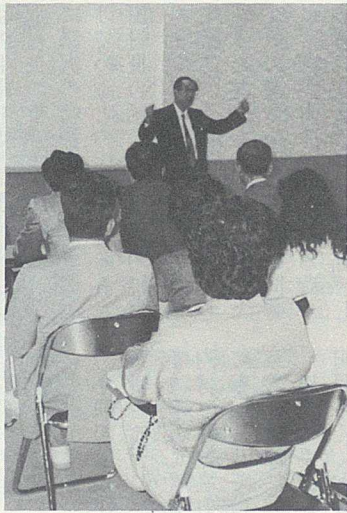
人達は、この自然の中でいかにこの悪条件を克服し、必死で生きていかなければならぬのかと言ふ事が、自分の目で、村長さんの話を聞いてみて、心に強く感じました。現在私達の回りは、恵まれすぎている為感謝の気持ちで、自然に消滅している様に思っています。健康であることに感謝し自然の豊かさに感謝して生きていかなければなりません。この沢内村では、村長さんをはじめ、住民一人ひとりが、今現在、自分達が何をすべきかという事を、理解し実行しているのです。まず「生命尊重こそ政治の基本である」ということを信念に、保健行政から生命行政へと、活発な活動が繰り広げられたとのこと。すなわち「健康やかに生まれ、健康やかに育ち、健康やかに老いる」なんと心温まる言葉でしょう。これらの目標を実現するためにどの様な立場に置いても安定した医療体制と、保険制度を受給することが出来るということが可能にする努力は、素晴らしいと同時に、困難なことだったと思います。

私は、わずか個人負担が四千五百円という人間ドックがあることには、驚きました。健康を害してからでは遅いので



議員の皆さんも傾聴（沢内村で）

です。予防の段階で、この様なシステムが設けられているということは、正しく沢内村独特の「生命満つる里」だと感銘致しました。お話をしてくださった太田村長さん、照井さん、正直で一時の暇も惜しむことなく村の行政にかけがいの情熱は、玉造町研修員全員が心を打たれたことと思います。貴重な体験を、ありがとうございました。



沢内村の歴史の歩みに熱弁をふるう太田祖電村長

本来の政治の理想を かい間見た思いが

川向 貝塚 信子

去る七月十日〜十二日の三日間、健康づくり優良町村視察研修として、岩手県沢内村への研修旅行へ参加させていただきました。

幸いに用意していった傘も広げる事もなく楽しい旅でした。沢内村については保健協力員にさせて頂いてから事前

に知る機会がありました。乳児死亡率ゼロを達成し日本で初めて老人医療無料を実現したことなどに対して、非常な関心がありました。乗物酔いという心配を抱えていた私は、むしろそのことの方が気が

もう一度訪問したい、 冬の沢内村を

舟津 坂本 登美子

健康を改めて考える旅でした。研修の名のもとに旅をし

を買い入れ除雪し冬期交通を拓いて急病人を救い又定期バスを通そうとする行政と住民一体の姿に新鮮なものを感しました。昨今の国民を無視したかのような政治のあり方に嫌気を感じていた私には沢内村のこの様な姿に本来の政治の理想のようなものを垣間見たような気がします。いずれにしても何を取りあげてみていただけたらいい村、素晴らしい村だと思いました。そして今なお深沢元村長の遺志を引き継がれ生命尊重を基本とした村づくりのために努力なさっておられる沢内村のみなさまに深く感謝するところがありました。今後のますますのご発展を心より祈らずにはいられませぬ。

最後にこのような貴重な研修を企画し体験させて頂いた町長はじめ関係者の方々に心より感謝申し上げます。

沢内村の保健行政の歩み

- ▶昭和35年12月…65歳以上の老人に対する医療費10割給付（老人医療無料化）
- ▶昭和36年4月…60歳以上の老人医療無料化
- ▶昭和51年11月…総合保健センター発足（沢内方式による地域包括医療体制が確立）
- ▶昭和52年4月…35歳から59歳までの村民を対象に1泊2日の人間ドックを実施（自己負担金は4,500円）
- ▶昭和63年5月…全国初のICカードによる健康管理システムを発足（健康管理課のセンターコンピューターに沢内村全住民の健康・福祉に関する情報を入力）

た事はありませんが、今までの旅とは違った旅でした。

現地を訪問し、豪雪・多病・貧困を克服し、現在の姿になる為に総てを賭けてきた、村長さん、照井富太さんの話を聞き、時間が許されるものなら、もっともつと耳を傾けていたいと思いました。その気持は日が過ぎた今でも、変わりません。できればもう一度冬の沢内村を訪ねてみたいと思います。行政の事はわかりませんが、私達住民、一人ひとりの意識付けが大切なと思います。

自分の健康を守る為の住民検診であり、胃がん検診、子宮がん検診であるのに、いつ

も受身で受診して来たように思います。

沢内村を訪ねながら、我が町の事を考えてみると、近隣の町とくらべて見て、母子センターが早くから有り、安心して子供を育ててこられたように思います。

恵まれた町、土地柄に住んで、どんなに幸せであるかを感謝し、自分の役割を見つけてみたいと思います。

今は保健協力委員でありますが、委員でなくなっても自分の手で健康を守る事に変わりはありません。身のまわりの事を、一人ひとりによびかけてゆきたいと思います。

二十一世紀にむけて 老人福祉施設が必要に

下宿 中根 輝子

行政と住民が一体となって宿命の「豪雪・多病・貧困」に立ち向かい、乳児死亡率ゼロを達成し日本で初めて老人医療費無料化を実現した村。住民が団結してブルドーザーを買い冬期交通を拓いた村。生命尊重を政治の基本におく村。人口わずか四、六〇〇余人、総面積二八・四七km²の大半は林地で農地はわずか四・五%の一二五haの奥羽山脈の山ふところ深くの盆地に位置する秋田県境の山村沢内村。

「住民の生命を守るために私の生命を賭けよう」は故深沢村長の哲学であり住民の中に深沢の精神は今も生きつづけているとの住職でもある太田村長の話しを百余名の視察一行はくいくるうちにこの耳で聞き、沢内村住民が目指して来た健康な住みよい村のヤル気の凄さに感動すると同時に、何事もやれば出来る薛かぬ種は生えぬの言葉を痛感し

生命の尊さを痛感し 散歩でストレス解消

柄貝 幡 谷 宇多子

今回の健康作り優良町村視察研修旅行に、大切な町の子算を使用し生命満つる里、沢内村に保健協力員の一人として参加させて頂き、非常に有意義な研修に成りました。以前の協力員の研修会の折、町長さん、および根本先生の

講話により、沢内村の村作りの概要を受けたまわり予備知識を持って参加いたしました。沢内村の村長さんの命を賭けた村おこしのお話を拝聞して行くうちに、生命の尊さを改めて痛感すると共に、自分の健康は自から守り、家庭

度の解決は可能かと思えます。自らの健康は自ら守るという意識を再認識し、保健協力員の使命である地域住民との世話役として各種検診に対する勧奨協力は言うに及ばず、毎月一回の研修会での自己研鑽に励み、なおいつそうの資質の向上に努めたいと考えております。

町民ひとりひとりの保健意識が目覚め、行政と地域の組織が車の両輪のごとく共に動き始めた時こそ、沢内村に勝るとも劣らない福祉の町になると確信しています。

の健康は私達主婦が先立って守らなければならぬと当然の事ながら思いました。現在私の健康管理は、霞ヶ浦大橋を週に三回以上約六キロの道のりを散歩することです。

夕日に映える筑波山、湖水に映る夕焼けの色、自然の美しい景色を眺めながら主人と一日の疲れをいやし、ストレス

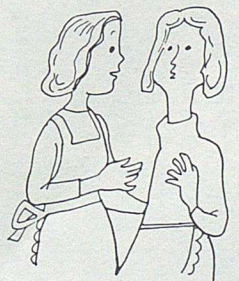
健康づくりの持続性に感心

加茂 橋本 良子

秋田県と岩手県境にある沢内村は、山奥深く県内でも豪雪地帯で交通も不便な所と感しました。

しかしあの様な山間部で、すばらしい健康づくりに努めて来た村の行政、それに足並をそろえて来た住民が一群となり、目的に向かって前進しそして努力し、協力し、一生懸命「健康」と言う地点に達せられる事は、すばらしい事と感ぜられました。何物もみがき上げるのは努力しだいで簡単な事ですが、みがき上がった物を欠かさず維持して行

くのは大へんな事です。沢内村でもあの様なデータが出来上るまでは二十年来の歳月がかかったと聞きましたが、その成果は多大だったと痛感致しました。我が町も保健活動においては決しておくれではないと思えます。年間にはあらゆる検診も行ってありますが、住民百パーセントの受診率にため、早期発見、早期治療に心掛けたいと願っています。なんでもないから受ける必要がないとか、検診の結果がこわいとか、毎年



受けなくたって」とか色々言われますが、身体は毎日変化のあるものです。定期的な健診は必ず受けたいと思います。自分なりに異状を感じたら、医療機関を利用せねばと思います。自分達に一番欠かさない食事も大切な事です。バラ

ンスのとれた食事を腹八分目カロリーの供給と消耗の点も考えて、それに塩味、減塩に常にとめ、うす味になれる事も大切かと思えます。この点は我々主婦の手にかかっていると責任を感じます。幸にして、玉造町は環境に

特記できる

行政と村立病院の連携

西蓮寺 柳瀬 洋子

「沢内三千石お米の出どころ」と歌われた沢内村は、自然の幸に恵まれた豊かな里のように思われたが、やはり悩み持つ村のようでした。豪雪・多病・貧困の三重苦に悩まされてきたことでした。

このことは、過疎化の様子にもよく現われているようにも思われました。ここ三十年間に村の人口は三分の一減っています。特に若者が減っているようでした。昭和三十年に〇歳から四歳の者が八百五十人ぐらいたのに、三十年後の三十歳から三十四歳の者は二百七十人ぐらいに減っているのです。過疎の村に住む人々の苦しみ、村当局の悩みが分かるような気がします。

そこで、沢内村では村当局と住民が一体となって知恵をしぼり、「安心して住める村」づくりに取り組み生命行政を行なったということでした。

住民の生活を安定させるには、もっと豊かでなければならぬがそれには住民が健康でなければならぬ。健康であればこそ初めて可能になるのだという、基本的考えを基にした生命尊重の行政であったとのことでした。

特記されるものとしては、行政と村立病院が連携よく運営されているということでした。行政と医療機関が一体となつて住民の健康を守つてい

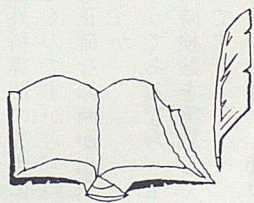
る。結果としては、一人当たりの医療費が大変少なくなったこと、国保会計が黒字になったこと、乳児や成人病の死亡率が低くなった等、成果が現れているとのことでした。

玉造町にも、住民が安心してかかれる総合病院とか、高齢化社会での治療と療養を兼ね備えた施設が必要な時期にきているのではないでしょう。是非希望します。

玉造町にも、住民が安心してかかれる総合病院とか、高齢化社会での治療と療養を兼ね備えた施設が必要な時期にきているのではないでしょう。是非希望します。



老人福祉センター内に福祉共同作業所「いっくし苑」が置かれ、心身にハンデのある方たちが生産活動を行っています。(沢内村)



沢内村のことを詳しく知りたい方には、次のような本が出版されています。ご覧になってください。

＊ ＊ ＊

『生命満つる里 沢内村』 指田志恵子著（ぎょうせい） 『沢内村奮戦記』 太田祖電他著（あけび書房）

『村長ありき——沢内村 深沢最雄の生涯』 及川和男（新潮社）

『地域包括医療確立への苦闘——沢内型包括医療の展開』 岩手県（S55年版）



ヘルスパイオニアタウン事業の説明を聞く参加者の皆さん
(甘楽町)

ヘルスパイオニアタウン事業

かんら
甘楽町を訪ねて

甘楽町の概要

甘楽町は、群馬県の西南部に位置。面積は58.45km²で、人口が約14,000余。地形は、南部に山と谷あいが多く、北部はおおむね平坦。主な農作物は米麦、養蚕、こんにゃく、酪農、施設園芸等。



甘楽町では、昭和六十年から三年間国から六百万円の補助を受けて、「ヘルスパイオニアタウン事業」を実施。事業の内容は、パーソナルコンピュータを購入し、住民の情報を入力し検診等に役立てています。また、「食事栄養調査」を実施し、住民の食物消費のパターンの分析、

町でも乳ガンと子宮ガンの同時検診を

根古屋 塙 初江

玉造町と、人口、世帯数が似た様な群馬県の甘楽町役場でお話を聞いて、気づいた事が二つありました。それは、婦人科の検診で、子宮ガンと乳ガンの検診を同時に行っている点でした。

で誤診されてしまうのではと少々疑問を持ちました。でも胸部外科専門の先生に診ていただくのですから、いつの日でも正確な診断が出来るのでしょうか。

は今年中止します」という説明に対し、「どうしてですか」と聞かれた方がありました。そうすると、言いにくそうに、結局は「治療するケースが少ないから」と、最初から投げやりな姿勢が見えましたが、がっかりしました。

※ヘルスパイオニアタウン事業

住民の健康づくりを推進している自治体に厚生省が補助金を出して病気の予防を図る事業。



広い視野に立って

学ぶことの大切さを痛感

藤井 関 根 洋子

保健協力員ということで今回の視察に参加できましたことと感謝しています。健康づくりということで、群馬県甘楽町という所を視察したわけですが、人口とかその他の面でも玉造町とだいたい同じくらいの所でしたので、比較した

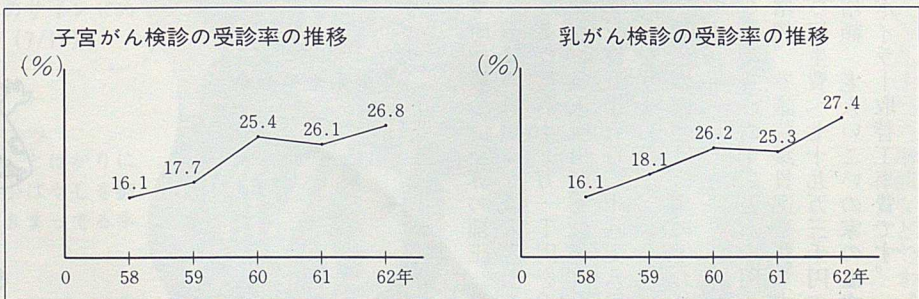
一緒に行動して、多くの人と知りあえたことも勉強になりました。役場の方たちの御苦労は大変だったと思います。いろいろ御世話様になりました。

比べても見おとりしない わが町の保健行政

内宿 稲 葉 千恵子

町の保健協力員になって、二年目を迎えました。毎月の諸先生方の講話等をお聞きし、改めて健康の大切さ、重要性を痛切に感じております。去る、七月十四日・十五日

年々保険医療の向上、各種検診の早期発見に力を入れておられる様子や、寝たきり老人、要注意者の訪問指導等、保健婦さんのご苦労が何かわ



も決して勝とも劣らない状況であることがわかりました。これからの益々、私達も勉強して保健に協力して行きたいと思っています。ありがとうございました。

西谷地区へ多額の寄付

— 高野さんと郡司さん —

このほど西谷地区出身の高野勝夫さん（横浜在住）と郡司信さん（上宿）の2人から、西谷地区へ多大の寄付がありました。「地区の運営費に役立ててください」と贈られたもので、地区への貢献に対して坂本町長より感謝状が贈られました。

西谷区長の郡司さんは「お二人のご芳志に感謝申し上げますと同時に、尊いお金を有効に役立たせていただきます」と話しています。



消防団が夏季訓練
「初任者にとっては、きょうが歴史に残る第一歩。しっかりと訓練してほしい」——小貫団長の訓辞で、ことしの町初任者四十九人、班長部長クラスの幹部百十五人の合わせて百六十四人が参加。指導にあたったのは行方北部消防署員十六人。初任者は午前中が規律、午後が操法と操法、午後が学科。号札のかけ方では「イチ、ニー、サン……ナナ（爆笑）」と、間違いに笑顔が見られたが、訓練が進むにつれて厳しさも増し、午後四時の終了近くには全員クタクタ。団員の皆さんお疲れさまでした。

夏にひっぱりだ、祭だ！



テレビにひっぱりだこのマリアンさんが、荒宿祭礼にひょっこりあらわれた。山車に乗ったり、みこしのお浜おりの船に乗ったりのサービス。子どもたちのサインゼめにあっていました。（7/19）

祭の主役はオレたち、とばかりに浜地内を車二台で西小ばやしを渡る。ひよっとこがきまってるネ（7/25）



▼町国民健康保険事業特別会計予算の補正
予算総額に歳入歳出それぞれ一千九百四十三万

六千円を追加し、歳入歳出がそれぞれ九億四千六十三万二千円となりました。
歳出の主な内わけは、老人

保健拠入金への一千九百四十万九千九百円の増額などです。

猛暑を吹きとばせ

消防団が夏季訓練

「初任者にとっては、きょうが歴史に残る第一歩。しっかりと訓練してほしい」——小貫団長の訓辞で、ことしの町初任者四十九人、班長部長クラスの幹部百十五人の合わせて百六十四人が参加。指導にあたったのは行方北部消防署員十六人。初任者は午前中が規律、午後が操法と操法、午後が学科。号札のかけ方では「イチ、ニー、サン……ナナ（爆笑）」と、間違いに笑顔が見られたが、訓練が進むにつれて厳しさも増し、午後四時の終了近くには全員クタクタ。団員の皆さんお疲れさまでした。

第三回臨時議会

第三回臨時議会が七月二十一日に開かれ、国民健康保険条例の一部が改正されるなど四議案が可決されました。可決された議案は次のとおりです。

▼町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用

弁償に関する条例の一部を改正
投票管理者、投票立会人、開票管理者、開票立会人、選挙長、選挙立会人の日額報酬が改正されたものです。

▼町国民健康保険条例の一部を改正
主に改正された点は、国民健康保険税の課税限度額が「四十万円」から「四十二万円」に改められたことなどです。

▼町一般会計予算の補正
予算の総額に、歳入歳出それぞれ百四十二万一千円を追加し、歳入歳出がそれぞれ三十三億五千五百二十八万八千円となりました。
歳出の内わけは次のとおりです。
○総務費へ六十二万八千円の増額。参議院議員選挙費です。
○民生費へ七十九万三千円の増額。老人いこいの家の温水ボイラー取替工事費です。

残暑お見舞 申し上げます

町長 坂本 常 蔵



8月も後半に入り、日中の暑さは厳しいものの、朝夕にふと秋の気配が感じられるようになりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。元気に夏を乗り切っておられるでしょうか。どうぞお体には十分ご自愛ください。

常日頃からの、皆さまの町行政に対するご理解、ご協力、ご支援に心より感謝申し上げます。

さて、町づくりの基本は何と申ししましても、まず町民皆さまの健康づくりにあります。先月、ふるさと創生事業の一環として「健康づくり優良町村視察研修」を実施した際、私も参加された皆さまに同行させていただきましたが、沢内村を訪れ改めて生命尊重の大切さを痛感しました。

このことを町行政の原点に据えて、今後も誠心誠意町づくりに努力いたす所存でございます。皆さまのご理解・ご協力を重ねてお願い申し上げます。



町の投票率は65.15%

～ 参議院議員通常選挙～

参議院議員通常選挙投票結果（選挙区）

候補者氏名	確定票
かのう 明男	3,932
山田 せつお	250
たねだ 誠	2,051
そねだ 郁夫	512

「参議院議員通常選挙」の投票が、さる7月23日に町内15か所の投票所で行われ、午後7時から中央公民館で即日開票されました。玉造町の投票率は65.15%でした。結果はつぎのとおりです。

無効 154

投票状況

	男	女	計
選挙当日有権者数	5,168人	5,422人	10,590人
投票人員	3,441人	3,458人	6,899人
投票率	66.58%	63.78%	65.15%

参議院比例代表選出議員選挙投票結果

政党等名	得票数	エイズ根絶性病撲滅国民運動太陽新党	2
ちきゅうクラブ	28	老人福祉党	17
世界浄霊会	2	道州制推進会議	2
社会主義労働者党	86	MPD・平和と民主運動	1
税金党	170	緑の党	11
大行社政治連盟	47	教育党	7
日本社会党	2030	日本青年社	0
スポーツ平和党	141	自由民主党	2569
日本共産党	175	福祉党	26
年金党	60	サラリーマン新党	57
人間党	8	原発いらない人びと	13
太陽の会	24	第二院クラブ	105
U F O 党	14	公明党	391
新政クラブ	4	雑民党	3
大日本誠流社	5	民社党	215
主権在民党	1	国会議員を半分に減らす会	22
新自由クラブ	53	日本世直し党	21
新自由党	12	政事公団太平会	11
全婦会救国党ミニ政党悪税消費税反対大連合	6	環境党	0
進歩党	30	日本国民権利擁護連盟	3
みどりといのちのネットワーク	17	無効投票 持帰り・その他	508 1

主婦も学ばなくっちゃ

エシヤレット婦人農業
大学が開講

「農家の経営はお父さんだけにまかせておけない。お母さんも良きパートナーとして農業経営にたずさわろう」と七月十七日に「玉造町エシヤレット婦人農業大学」がスタート。開講式が泉の農村環境改善センターで行われました。受講生は、町のエシヤレット栽培農家の主婦百二十二人。講座は平成三年三月まで開かれます。

開講式では、主催者として麻生改良普及所長が「細かい神経をもっているお母さんたちに農業経営の面で頑張ってもらいたい。二年間しっかり学んで少しでも賢いお母さんに成長して欲しい」とあいさつ。一方来賓として祝辞に立った坂本町長は「今からの農業は足こしを強くし、どのようなことにも



富岡町より保健協力員が来町
福島県富岡町より保健協力員が多数来町、玉造町の保健協力員と交流会を行いました。「玉造町の良いところを学び取り入れて健康づくりに役立てたい」と訪れたものです。交流に先立ち、坂本町長が「十分に意見の交換を行ってほしい」と歓迎のあいさつを述べ、交流会はグループに分かれて熱の入った意見がかわされました。

耐えるものにならないければいけない。昨年、町のエシヤレットが県の銘柄指定を受けたが、これは栽培農家皆さんの努力の成果。今後は指定の名産をさらに高めていくことが必要」と述べました。このあと、受講生一人ひとりが紹介され、講座の内容が説明。閉式後には横田修平県議会議員の「茨城の農業について」と題しての講演がありました。



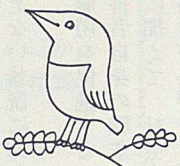
上山チームが優勝

― 第1回天竜荘ゲートボール大会 ―



天竜荘主催による「第一回ゲートボール大会」が五月二十五日から六月二十九日まで、町内三十五チームが参加して行われ、結果は次のとおりです。
▼優勝 上山
▼二位 中山えのきA
▼三位 泉、羽生老人会

第190回 俚謡教室



兼題 「秋の虫を詠めるもの一切」

厨終って仕舞場はいり 満喜
心しむじみ虫時雨 満喜
月の出ぬ夜は虫の音さへも 正花
晴れぬ思いに鳴く夜長 正花
籠の鈴虫静かに鳴いて 有美
隠居住いにある風情 とくじ
嫁の不足はここにもあって 有美
雄の松虫競い鳴き 有美
しゃくり泣きして寝た児の頬に 有美
追えど又寄る残り蠅 青声

虫のコーラス眠れぬままに 義一
秋の夜長を持て余す 義一
霞浦の入陽へロマンを添えて 夢情
河原すすきの虫時雨 夢情
庭のおろぎかばそく鳴いて 和代
一人赴任の秋を知る 和代
命からがら農薬さけた 和代
鳴く音哀しいきりぎりす 和代
月の明るい湯治の宿で 藤娘
虫が知らせてくれる秋よしお 藤娘
一人端居の縁台下で 藤娘
鳴いて淋しいちち虫 まさお
耳をすませば遠くに近く 房子
ロマンいっぱい虫の声 房子
タクトとるのは何虫なのか 房子
日暮れしんみりハーモニ 房子
二百十日も無難に終り 房子
願う平和の秋まつり 房子

今日も感謝の一日が昏れる 翠峰
月にたくして消す灯り 翠峰
二百十日も無難に過ぎて 翠峰
里は黄金の穂がゆれる 翠峰
立ったかと思ひや二足三あし 翠峰
一家わきたつ歩きそめ 翠峰
小手をかざして雲行き見てる 翠峰
厄日けわしい老いの眉 翠峰
雲の行き来に不安が覗く 翠峰
厄日近づく穂の重み 翠峰
予報聞いても晴天続く 翠峰
二百十日も無難らしい 翠峰

山脈へ影映し過ぎ夏の雲 鈴木 和代
夕日今筑波に落ちて梅雨晴間 鈴木 和代
風薫る空広がりし観世音 鈴木 和代
洪に手を犯され田草取をせり 鈴木 和代
裏庭の真昼小暗し木下闇 鈴木 和代
朱の空一線を引く夕つばめ 鈴木 和代
夜釣の灯影と蔭との話声 鈴木 和代
陽のまぶし日まり黄んを炎 鈴木 和代
やしけり 鈴木 和代
庭埃り立てて夕立来たりけり 鈴木 和代
川島 草人

障害者の雇用を促進するためには、障害者自身の職業自立への自覚に加えて、社会全体の理解と協力が必要です。そこで、県では障害者の雇用促進を図るため、事業主と障害者が一堂に会して、相対方式による集団選考会を予定し

10/11(水) 水戸サンアビリティーズ（水戸市見川）
10/12(木) 水郷体育館（土浦市岩田町）
10/13(金) 下妻市総合体育館（下妻市本城町）
※受付は、各会場とも十二時三十分からです。

ご存じですか建設業関係の皆さん

建設業を営む方々、及び建設現場で働く皆さん、国が作った「建設業退職金共済制度」をご存じですか。

この制度は、昭和三十九年に中小企業退職金共済法により作られた制度です。この制度の特色は、一般の退職金の

ように労働者が事業所をやめた時支払われる退職金でなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業所に雇用された期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

退職金は、国の制度ですから、確実、安全であり、極めて有利な利回りで計算されています。現在、全国で十二万の事業主、百七十万人の労働者がこの制度に加入し、退職金の積立てが行われ、すでに四十七万人の労働者が退職金を受け取り、その額は一千九十一億円を超えています。

この制度について詳しいことは次にお問い合わせてください。

▼建退共茨城県支部（二三一〇水戸市大町三一―一二二茨城県建設センター内 ☎〇二九二―二一―五一二六）

「いばらき雇用情報
コーナー」が開設に
★大学・短大等を卒業
予定の皆さんへ★

防災週間
(8月30日～9月5日)

茨城県では、このたび大学等を卒業して、県内に就職を希望する学生の皆さんのために、県内産業に係る職業（求人）情報、会社案内等の提供を八月一日から行っています。

県内産業、企業の理解の場として広くご利用ください。

▼設置場所 東京都千代田区丸の内一―八―三 国際観光会館三階 茨城県東京商工観

光事務所内

▼開設 平日…午前九時～午後五時。土曜…午前九時～正午。休日…日曜・祝祭日・第二、第四土曜日

▼問い合わせ先 茨城県商工労働部職業安定課需給調整係

☎〇二九二(二二)八一八

が一般公開されます

▶日時 9月15日(金)祝日 午前9時～午後4時

▶場所 高エネルギー物理学研究所(つくば市大穂1-1 ☎0298-64-1171)

▶敷地 約200haの広い敷地内に各施設が点在しており、見学時間は約3～4時間が必要です。

▶テーマ「加速器のひらく未来」

▶概要

○主な公開施設 電子・陽電子衝突型加速器施設、陽子加速器施設、ブースター利用施設、放射光実験施設、その他各種実験装置

○講演会の開催
(11:00～12:00)

講師 本研究所 干川純一教授
題目 「放射光科学—加速器の生んだ新分野」

(14:00～15:00)

講師 本研究所 平林洋美教授
題目 「夢の加速器と超伝導技術」

○映画 「トリスタン」、「素粒子を探る」の上映

○無料バスの運行 土浦駅東口←(つくばセンター経由)→研究所

▶問い合わせ先 高エネルギー物理学研究所 管理部庶務課(☎0298-64-1171)へ。

あなたのご意見を標識意見箱
(標識BOX)にお寄せください。

道路標識には、規制・案内標識などのほか、規制標識の内容を具体的に説明する補助標識があります。

県及び県警察本部では、道路利用者にとって「見やすい、わかりやすい」道路標識等の整備を進めるため、皆さんからの意見・要望を受けつける窓口として『標識BOX』を4月28日に開設しました。

道路標識、道路標示等に関する意見・要望
をお寄せください。

▶宛先 〒310 水戸市三の丸1-5-38 茨城県庁標識BOX係か茨城県警察本部標識BOX係

▶方法 ハガキ又は封書により、意見・要望
個所の場所、路線及び内容等を具体的に記載
のうえ投函して下さい。

▶意見・要望への対応

寄せられた意見・要望に対して、今後の改善・検討の手順等をハガキで回答します。

※たとえば、次のような標識はありませんか？「目標地の表示がおかしい」「標識がこわれていて見にくい」「距離の表示がおかしい」「路線番号や現在地の表示がない（少ない）ためどこを走っているか分からない」など。



年金を受給している皆さんが、引き続き年金を受給するためには、毎年指定日までに現況届を提出しなければな

現況届の提出が誕生日の末日に変わりました

りません。
いままでは、この現況届の提出日がさまざまでしたが、今年の五月一日からは一部を除いて、すべて「誕生月の末日」までとなりました。従いまして、これからは各受給者へ直接社会保険業務センターより現況届の用紙が届きますので、お間違えのないようご注意ください。

なお、「障害基礎年金」(二二

販売店等から購入される軽油

(税の窓)

輕油取引税

昭和四十三年七月より二十年間、町の国民年金協議会委員としてご活躍された加茂の小野口トクさんが、さる六月三十日をもって退任されました。長い間ご苦労さまでした。

十歳前障害に係るものに限る）
「障害福祉年金」、「遺族基礎年金」については、いまままでと同じ提出日は七月三十一日です。

の代金の中には、レにつき二十四円三十銭の軽油取引税が含まれています。

この税は、道路に関する費用に充てられているため、軽油以外の油（重油）を燃料として使用した場合や軽油に他の油を混入して販売した場合などにも、申告してその税額を納付していただくことになっています。

この申告納付を怠ると調査を受け、税の追徴を受けるばかりでなく、刑罰を科されることがありますので、軽油以外の油や混和軽油の不正使用は絶対にやめましょう。

なお、詳しくは麻生県税事務所（☎〇二九九―七二―〇四八二）へ。

自衛官の募集

防衛庁では、二等陸・海・空士の自衛官を募集しています。採用になると、特別職国家公務員としての身分が保証されます。

- ▼受付期間 年間を通じて行
っています。
- ▼応募資格 十八歳以上二十
五歳未満の男子。
- 待遇
- 初任給 十一万五千八百円

婦人相談所

▼相談の受付時間 平日：午前九時～午後四時（日曜・祭日は休み）

▼ところ 婦人相談所（水戸市梅香二―三―五五）☎〇二九

※婦人相談所では、問題解決
や身のふり方が決まるまで日
数のかかる方、又は家庭事情
で帰宅できない方を保護する
こともできます。

人權相談所

気軽にご利用を

ボータス年三回、他各種諸手
当有り
○衣食住 無料支給又は貸与
されます
詳しくは、自衛隊茨城地方
連絡部鹿島募集事務所（☎〇〇
二九九八一—二一六〇六一）へ。

▼とき 九月二十七日(水)午前
十時～午後三時

▼ところ 玉造町中央公民館

▼相談内容 不動産の売買、
賃貸借、登記、戸籍、相続、
家族間の不和等

▼担当者 人権擁護委員、法
務局職員

※相談は無料で、秘密厳守。

暮らしのワザポイント⑧

目の網膜上に、レンズを使って鮮明な像を結ばせるのが、眼鏡の役割です。近視には凹レンズ、遠視には凸レンズ、乱視には凹または凸の円柱レンズが使われます。

眼鏡をつくるときにまず大切なことは、自分の目の「障害」を知ることです。専門医に診てもらい、近視なのか乱視なのかなど、よく見えない原因を確かめましょう。専門医の精密検査を受けたあと、その処方せんによつて眼鏡をつくれれば、度が強過ぎたり弱過ぎたりすることはありません。

さて眼鏡の取り扱いですが、かけはずしときは、必ず両手でフレームのつるをもつ習慣をつけましょう。片手でのかけはずしは、ゆがみの原因となります。また、眼鏡をかけていてすり落ちるようであれば、フレームのゆがみなどが原因と考えられます。眼鏡店で相談してみるのもいいでしょう。このほか眼鏡をはずしたとき、レンズ面を下にして置くことと傷をつける原因となりますので、気をつ

眼鏡の取り扱い

洗った後は水気をふき取る

けたいものです。眼鏡をかけている人にとつて、レンズの汚れはうつとつしいものです。汚れを落とすときは、せつけん水で軽く洗ったあと、眼鏡レンズ用の布やティッシュペーパーで、水気を残さないよう十分ふき取りましょう。

プラスチックレンズの空ぶきは、ホコリやキスがつきやすい原因となります。水ですすいでから、眼鏡レンズ用の布などでふき取るようにしましょう。フレームの汚れを落とすには、台所用洗剤を溶かした液につけ、柔らかい豚毛の歯ブラシで手早く洗います。後は水ですすいでふき取り、風通しのよい場所乾燥させましょう。

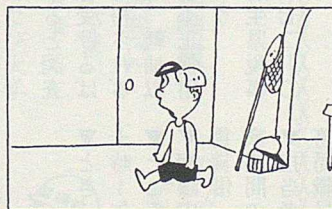


休・祭日当番医

9/3 日曜日 根本 医院 ☎0538
9/10 日曜日 関野 医院 ☎0102
9/15 敬老の日 方波見 医院 ☎0551
9/17 日曜日 金塚 医院 ☎0556
9/23 勤労感謝の日 根本 医院 ☎0538
9/24 日曜日 関野 医院 ☎0102
(診療時間午前9時～午後4時)

なかやが君

西村 宗



編集後記



▼「ブルドーザーをツケで買い豪雪とたたかった村」。沢内村を知ったのは七年前。盛岡市で行われた広報大会で、講師は太田祖電村長。話をきく入るように聞き、衝撃を受

けました。アトラクションでの「遠野物語」の語り演技とダブリ、あのときの東北なまりの響きが今も忘れられませんが、訪問された皆さんはいかがだったでしょうか? ▼来月は「健康増進普及月間」。健康管理はまず自分自身から。そこで、私も「人間ドック」を受けます。

誕生おめでとう ぎんぎんます



出産

〈6月〉

西蓮寺	荒宿	羽生	藤井	捻木	藤井	上山	ところ
小島	石毛	山口	鈴木	郡司	関野	仁平	赤ちゃん
洋平	雅史	舞美	麻美	侑子	聡美	美	
長男	長男	三女	二女	二男	長女	長女	続柄
一裕郎	之男	松男	幸一	勤	良重	美	保護者

宿西蓮寺	新田	根古屋	羽生	ところ
大和田祐市郎	成田實	理崎信	高野す	山口あぐり
氏名				
年齢	八六	五二	七六	九二

おちやみき 申し上げます

死亡

〈6月〉

高須 泉
島田 橘
田祥 川
世彦 良
長女 彦
芳男 浩
男 一